

玉子排水機場改築費用対効果分析業務委託

仕 様 書

高槻市 都市創造部 下水河川企画課

第1章 総 則

1－1 目 的

この仕様書は、高槻市都市創造部下水河川事業課（以下「発注者」という。）の施行する玉子排水機場改築費用対効果分析業務委託（以下「業務」という。）に関する事項を定めるものとする。

1－2 履行期間

契約日 から 令和9年1月29日まで

1－3 適 用

本業務は、特記仕様書、委託契約書及び大阪府環境農林水産部制定「設計業務等共通仕様書」、「地質・土質調査業務共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という）並びに関係法令に基づき施行する。
なお、共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は特記仕様書が優先する。

1－4 仕様書の適用

業務は、仕様書に従い施行しなければならない。また、仕様書に定めのない事項については別途協議するものとする。

1－5 業務の概要

本業務は、「玉子排水機場改築更新基本設計業務委託」にて基本設計を実施しているが、当該事業の費用対効果分析を行うことを目的とする。

1－6 費用の負担

業務の遂行に必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても原則として受注者の負担とする。

1－7 法令等の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。

1－8 中立性の堅持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を堅持するように努めなければならない。

1－9 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、業務を処理するための個人情報の取扱いについては、個人情報保護法及び高槻市個人情報保護条例を遵守するとともに、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

1－10 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公益の安全、環境その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1－11 提出書類

受注者は、業務の着手及び完了に当って業務委託契約書に定めるもののほか、下記の書類を提出しなければならない。

- (イ) 着手届 (ロ) 管理技術者届 (ハ) 照査技術者届 (ニ) 技術者経歴書・資格証
- (ホ) 工程表 (ヘ) 業務委託内訳書 (ト) 業務計画書 (ヘ) 完了届 (ト) 引渡書
- (チ) 請求書 (リ) 業務週報 (ヌ) 成果品 (ル) 協議録 (ヲ) 照査報告書
- (ワ) その他発注者の指示した書類

なお、承認された事項を変更しようとする時はその都度承認を受けなければならない。

1-1-2 管理技術者及び照査技術者

- (1) 受注者は、管理技術者、照査技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 管理技術者は以下に示すいずれかの資格を有すること。
 - (イ) 技術士（以下のいずれかを満たすこと）
 - ・ 農業部門（選択科目：農業土木または農業農村工学）
 - ・ 上下水道部門（選択科目：下水道）
 - ・ 総合技術管理部門（選択科目：農業土木、農業農村工学または下水道）
 - (ロ) シビルコンサルティングマネージャー（農業土木または下水道）
 - (ハ) 国土交通省認定技術管理者（農業土木または下水道）
- (3) 受注者は、業務の進捗を図るため十分な数の技術者を配置しなければならない。

1-1-3 成果品の検査

- (1) 受注者は、業務完了後に発注者の完了検査を受けなければならない。
- (2) 成果品の検査において訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務の間違いが発見された場合は、ただちにこれの修正を行わなければならない。

1-1-4 引渡し

成果品の検査合格後、本仕様書に指定された提出図書一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって業務の完了とする。

1-1-5 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁との協議を必要とするとき、また、協議を受けたときは、誠意をもってこれにあたり、この内容を延滞なく報告しなければならない。

1-1-6 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な関係資料等を所定の手続きによって貸与する。

1-1-7 参考文献等の明記

業務において文献その他の資料を引用した場合は、その文献・資料名を明記するものとする。

1-1-8 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1－19 内部通報に関する制度

受注者又は受注者が本仕様書に定める業務等に従事させる者は、本業務の履行に際し、本市の事務事業に関して、法令等に違反し、又は違反する恐れのある事実、若しくは不当な事実を知った場合は、「高槻市職員等からの内部通報に関する規則」に基づき、その事実を本市に通報することができる。また受注者は契約後すみやかに、従事者に周知するものとする。

1－20 環境方針の周知

受注者は、業務に従事する者に別記「環境方針」を周知すること。また、環境への負荷の低減及び環境への配慮の推進の取組について協力するように努めること。

1－21 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、または、本仕様書に定めのない事項については、発注者・受注者の協議によるものとする。

第2章 業務内容

本業務においては、玉子排水機場改築更新基本設計を基に、当該事業の費用対効果分析を実施するものとする。

2－1 業務範囲

玉子排水機場

2－2 業務内容

玉子排水機場における費用対効果分析のため、費用便益比（B／C）の算定をおこなう。

（1）総費用の算定

（2）総便益の算定

- ・作物生産効果
- ・営農経費節減効果
- ・維持管理費節減効果
- ・災害防止効果

（3）総費用総便益比の算定

（4）排水解析

- ・災害防止効果算定に必要な解析のみ（貸与資料：既検討排水解析資料）

2－4 一般事項

（1）受注者は、調査及び計画にあたり、都市計画との関連性、地域社会の動向、当該地域にかかる下水道の基本計画との関連性、事業の施行、施設の維持管理及び総合的効果について十分な検討を加えて行わなければならない。

- (2) 施設を管理する発注者と十分調整を図って業務を遂行するものとする。
- (3) 受注者は、常に業務内容を把握し業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。
- (4) 業務の実施に当たって受注者は、発注者と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打ち合せの際に相互に確認しなければならない。
- (5) 業務着手時及び業務の重要な区切りにおいては打ち合わせを行うものとし、その結果を記録し、相互の確認をしなければならない。
- (6) 管理技術者は、主要な打ち合わせには必ず出席しなければならない。
- (7) 受注者は費用対効果分析、土質ボーリング調査の実施にあたり、それぞれに担当者を置かなければならない。
- (8) 作業に従事する管理技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有したものとする。

第3章 成果品

3-1 提出図書

成果品は以下のとおりとし、提出部数は2部とする。

- (1) 報告書
 - ・ 報告書 A4
 - ・ 作成図面等 一式
- (2) その他関係図書
- (3) 打合せ議事録
- (4) 電子データ 一式

業務にて作成された成果品については、前述の提出図書のほか、電子データを収めた電子媒体（CD-R 又は DVD-R 等）を正副2部提出するものとする。ファイル形式等については、協議の上決定する。

第4章 準拠すべき図書

4-1 準拠すべき図書

業務の実施にあたっては、法令の定めに従い実施するほか、下記に掲げる通知、図書等に準拠しておこなうものとする。なお、最新版を用いること。

- (1) 土地改良事業の費用対効果分析に関する基本指針の制定について（平成19年3月28日付18農振第1596号農村振興局長通知）
- (2) 土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの制定について（平成19年3月28日付18農振第1597号農村振興局企画部長通知）
- (3) 新たな土地改良の効果算定マニュアル（農林水産省農村振興局整備部監修）
- (4) 土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの一部改正について（平成20年3月31日付19農振第2032号農村振興局企画部長通知）
- (5) 土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について（令和2年4月1日付事務連絡農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐（事業効果班））
- (6) 農業水利施設の機能保全の手引き（食料・農業・農村政策審議会農村振興分科会）

- (7) 農業水利施設の機能保全の手引き「ポンプ場」(ポンプ設備)(農林水産省農村振興局整備部設計課)
- (8) 土地改良事業計画設計基準 設計「ポンプ場」(農林水産省農村振興局整備部設計課)
- (9) 農業水利施設の機能保全の手引き「除塵設備」(農林水産省農村振興局設計課)
- (10) 農業水利施設の長寿命化のための手引き(農林水産省農村振興局設計課)
- (11) 土地改良施設管理基準及び運用・解説「排水機場編」(農林水産省農村振興局水資源課)
- (12) 日本工業規格(JIS)(経済産業省)
- (13) 玉子排水機場保全計画図書
- (14) 玉子排水機場改築更新基本設計図書

4-2 上記以外の図書

上記以外の図書に準拠する場合は、あらかじめ調査職員の承諾を受けなければならない。

以 上